



智能啓發

第3回学校運営協議会

2月4日に（火）、3回目の学校運営協議会を実施し、今年度の学校運営について学校側から説明しご意見をいただきました。また、今年度のコミュニティ・スクールの取組の成果を振り返るとともに、今後についても話題にしました。

授業の一巡も行いましたが、工夫された授業や子どもたちの集中して取り組んでいる様子に、委員の皆様が感心され、「自分もこんな授業を受けたい。」「子どもたちの成長がよく分かる。」などの感想をいただきました。いただいたご意見を、今後の学校運営に生かしていきたいと思えます。



避難訓練

1月28日に（火）、避難訓練を行いました。時期や地域性を考え、今回は寒さによる二次災害を防ぐために、防寒着と防寒靴を素早く身に付け、火災から避難することを想定した訓練でした。近年ではこのような想定での避難訓練はありませんでしたが、子どもたちが避難するまでの時間も短く、真剣に取り組む姿が素晴らしいと、消防署員の方からお褒めの講評をいただきました。

また、全体での振り返り終了後、防火扉が閉まっていたときに小扉を通ることができると知り、実際に通る体験もしました。



出前授業：エネルギーについて学ぶ

1月27日に（月）、由利本荘オフショアウィンド合同会社より講師をお招きし、6年生が電気や発電の仕組みについて学びました。有限の資源に頼らない発電方法を知り、実際に自分たちで風を利用して発電させLEDライトを付ける実験にも挑戦しました。これまで学習してきた「電気：理科」のまとめをするとともに、環境問題を考えたり、エネルギーを無駄遣いしないようにといった発展的な学習に広がったようでした。



なわとび集会

2月5日に（水）、保健体育委員会主催の縄跳び集会を行いました。

最初は個人種目。低、中、高学年毎に6つの種目から自分の選んだ種目で「30秒跳び続けられればクリア」に挑戦。「自分への挑戦」にチャレンジした全ての子どもたちに、全校から拍手喝采。次はお手本タイム。「ハヤブサ」「とんび」「三重跳び」「サイドクロス」「ダブルタッチ」など、できる子どもたちが技を披露。「こんな跳び方ができるなんてすごい！」と身を乗り出して見ていました。最後は、3年生

以上が3分間の長縄に挑戦。自分たちで設定した目標回数をクリアできるようにと、どの学級も真剣な表情。練習を始めた頃からの上達ぶりに驚きました。また、昨年度の練習段階からの格段の上達ぶりを目の当たりにし、感動ひとしおでした。仲間との「協力・励まし合い」、全校が友達の頑張りに心からの拍手を送る「団結」といった姿が見られた素晴らしい集会でした。



来年度新入生体験入学

1月31日に（金）、3つの園から年長さんが来校して体験入学がありました。

この日は、1年生が園児を連れて校内の案内をしたり、お勉強体験を手伝ったりしました。優しく手を引いたりお勉強体験の手伝いをしたりする姿が見られました。4月から、きっと新入生の頼りになるお兄さん、お姉さんとして頑張ってくれることでしょう。

同日、保護者への説明会も行いました。来年度の1年生は、22人の予定です。



西目中学校体験入学

2月4日に（火）、西目中学校の体験入学が行われ、6年生が参加しました。進学に向けて不安な気持ちもあったようですが、説明を聞いたり授業を参観したりして、不安が大分解消されたようでした。

この日は、警察署員の方から、保護者と共にスマホやネットに関する講話も聞きました。ネットトラブルに巻き込まれないように、家庭での約束を決め、それを守る大切さなどを学びました。

